

標題

寿命予測によるシリンダライナの 計画的な調達について

主機関シリンダライナの状態は如何ですか？

コストアップとなる緊急調達を避け、寿命予測による計画的な調達をお奨めします！

シリンダライナの摩耗限度はシリンダ径の0.4%～0.8%程度と云われていますが、我々の経験では運航面・部品費用・メンテナンスワーク等を勘案して、0.4%の摩耗量または0.2%の偏摩耗量での取替えをご検討頂くのが最適と考えます。その理由として、殆どのシリンダライナは摩耗限度値に達するまでに偏摩耗により換装されているものと考えられるからです。偏摩耗が進行すると、ピストンリングの切損やブローバイが発生しやすく、ひいては掃気室の火災などの重大事故に発展する事がありますので十分な注意が必要です。

寿命予測参考例〔対象機種：L60MC〕

摩耗率：0.05mm/1000H、年間運航時間：6000H、摩耗限度：0.4%の場合

$$\text{ライナ寿命 } X = \frac{0.4\% \times 600\text{mm}}{6,000\text{hrs/year} \times 0.05\text{mm}/1,000\text{hrs}} = 8\text{年}$$

なお、本船でのご検討は実際の運航形態で行って下さい。

シリンダライナの摩耗率は機種によって異なりますが、MC型では平均摩耗率が0.03～0.07mm/1000HとGF型の0.05～0.13に比べ改善されております。しかし運航条件・使用燃料油・潤滑油・シリンダ冷却水温度等の影響により一時的に摩耗が増加することがありますのでご注意下さい。特に、燃料油が変更された場合などは注意深く点検される事をお奨めします。

なお、機関の状況をお知らせ下されば技術アドバイスは可能です。ご遠慮なくご一報下さい。

日立造船ディーゼルサービス株式会社

■連絡先

東京営業	TEL.(03)3215-1722	FAX.(03)3217-8588	TELEX.222-2156
大阪営業	TEL.(06)562-3411	FAX.(06)562-2900	TELEX.524-2101
因島事業所	TEL.(08452)2-5491	FAX.(08452)2-8416	TELAX.6499-91
技術サービス部	TEL.(06)562-3437	FAX.(06)562-4300	TELEX.524-2101
シンガポール支店	TEL.65-863-1490	FAX.65-861-7579	TELEX.HZSIN RS21906,21213